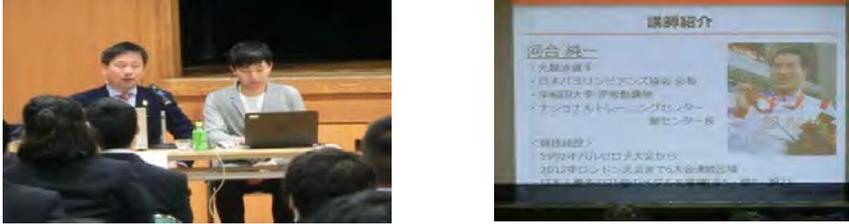


平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
オリンピック・パラリンピック教育推進校

事業実施報告書

学校名【 横浜市立 日野中央高等特別支援学校 】

1 実践テーマ	【スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成】
2 実施対象者	① 第3学年（生徒数 60名）② 第2学年（生徒数 62名） ③ 第1学年（生徒数 65名）④全学年
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（保健体育科） ボッチャ・オリパラ音頭2020 車いすバスケット、テコンドー、河合純一氏講演会 ② 行事名（特別活動） 学級対抗ボッチャ大会
4 目標 (ねらい)	テーマ：楽しめ！しょうがいスポーツ！ 軽度知的障害を有する生徒たちが、生涯を通じてスポーツと関わりをもって豊かな生活を送ることができるように、各種競技やパラリンピアンとの交流を通じて、スポーツの価値や多様な関わり方を学ぶ。 (1) オリンピック・パラリンピック競技を知る・楽しむ ①ボッチャ体験 ②車いすバスケット体験 ③テコンドー体験 (2) オリンピック・パラリンピック2020に目を向ける (3) パラリンピアンとの交流
5 取組内容	(1) オリンピック・パラリンピック競技を知る・楽しむ ① ボッチャ体験（実施学年 3年、実施時期 6月） 保健体育科でボッチャのルール、基礎練習を行ったあと、学級対抗ボッチャ大会を開催した。競技を知り、楽しむことができた。 市内特別支援学校で熱心に取り組んでいる競技であり、だれでもが楽しめるので、今後も授業等に取り入れていきたい。   ② 車いすバスケットボール体験（実施学年 1年、実施時期 11月） リハセンターの協力を得て、車いすバスケットボールの体験を行った。 競技の説明後、車いすの操作から、パスの練習、最後はゲームを体験した。 障がいがない人も参加できることを知り、興味をもった生徒も多かった。   ③ テコンドー体験（実施学年 1年、実施時期 1月15日(火)・17日(木)） 地域の方の協力で、パラリンピック種目の一つであるテコンドーの体験教室を行った。競技人口の少ない競技にも目を向けて、オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高めていきたい。  

	<p>(2) オリンピック・パラリンピックへ目を向ける 「オリパラ音頭2020」(実施学年 2年、実施時期 9月～) 保健体育科の授業として、最初の準備運動に取り入れた。</p>  <p>(3) パラリンピアンとの交流 「河合純一氏講演会」(実施学年 全学年、実施時期 12月20日(木)) パラリンピック6大会連続出場、競泳で21個のメダルを獲得した河合純一氏を招へいし、「夢にむかって・目標の実現」というテーマで講演会を行った。 小学校時代から教師を目指していたこと・失明後の競技生活。パラリンピックという舞台での思い、次への目標等を伺った。最後は2020への思いを聞き、活発な質疑応答もあった。</p> 
<p>6 主な成果</p>	<p>○オリンピック・パラリンピック2020開催についての興味・関心を高めることができた。特に、河合氏講演会の後に、生徒会長が感想お礼の言葉として、次のように語った。 「僕たちにも障害があります。この2020の大会を通して、障害への理解が進んで、共生社会が築かれるように願っています」</p> <p>○障害がある方たちが、いろいろな場面で工夫をしながらスポーツを楽しんでいることに気付いた。また、仕事と両立をしながら競技者としての生活をしていることを知ることができた。</p> <p>○パラリンピアン講演会では、部活動に取り組んでいる生徒たちから、トップアスリートへの競技上の悩みや練習方法、モチベーションの上げ方等の質問が積極的に出た。偉大な功績を残した選手と交流ができたことがよかった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>○全生徒が何らかの形で本実践にかかわれるようにした。</p> <p>○車いすバスケット体験等で見学の生徒への配慮も行い、記録係として、当日写真を撮ってもらった。また、事後学習として、ポスターを作成し、全校生徒への取り組みを周知した。</p> <p>○本校生徒の特性理解を深めてもらうために外部講師との事前打ち合わせを綿密に行った。</p> <p>○生活経験、スポーツ経験の少ない生徒たちにも親しめるような競技を選ぶようにした。</p> <p>○学校生活で生徒たちが目標をもち、その実現に向けて頑張っていることとの関連性を意識した実施計画を立てた。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>○年間計画の中での位置付けをどのようにするか。</p> <p>○障害のある生徒たちが卒業後、どのように生涯スポーツへと移行できるのか。オリパラだけでなく、スポーツへの興味関心をどのように高めていくか。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>○卒業生の話を聞く会等で、企業就労をしながらスポーツに取り組んでいる卒業生の話を聞く会の企画</p> <p>○ボッチャ大会の実施 ○オリパラ音頭2020の継続</p>